

南^{なん}砺^とで暮らしませんか

位置・地勢

富山県の南西端に位置し、北部は砺波市と小矢部市、東部は富山市、西部は石川県金沢市と白山市、南部は1,000メートルから1,800メートル級の山岳を経て岐阜県飛騨市や白川村と隣接しています。

面積は668・64平方キロメートル(東西約26キロメートル、南北約39キロメートル)で、そのうち約8割が白山国立公園等を含む森林であるほか、岐阜県境に連なる山々に源を発して庄川や小矢部川の急流河川が北流するなど、豊かな自然に恵まれています。また、市北部の平野部では、水田地帯の中に美しい「散居村」の風景が広がり、独特の景観を形成しています。

人口と世帯数

平成27年12月末日現在の住民基本台帳人口は53,136人で、世帯数は17,773戸です。

交通・通信

本市は、富山市から約40キロメートル、石川県金沢市から約30キロメートルの距離にあり、国道156号、304号、471号を南北軸に、主要地方道等の整備が進められています。また、市内を運行するJR城端線は、市民や観光客の交通手段として利用されているほか、幹線を中心に路線バス・市営バスが運行されています。

高速交通網は、北陸自動車道のほか、平成20年7月に全線開通した東海北陸自動車道により、中京圏との移動時間・距離が大幅に短縮されています。また、富山・小松両空港まで約1時間でアクセス可能なことから、多彩な産業や観光の発展が期待されています。

また、市内全域を網羅するケーブルテレビ網を活用した情報通信ネットワークの充実に努め、物理的な距離を超えた行政サービスの展開をめざしています。

南砺市ををご紹介します

平成16年11月1日、4つの町と4つの村(城端町、平村、上平村、利賀村、井波町、井口村、福野町、福光町)が合併し、「南砺市」が誕生しました。豊かな自然と各地域で大切に伝えられてきた文化を引き継ぎ、さらに住みよいまちをめざしています。

産業

市内の産業構造は、平野部と山間部で異なり、平野部はアルミニウム、橋梁・建築建材、工作機械等を中心とした製造業、山間部では建設業や観光産業などサービス業の就業割合が高くなっています。農業は、良質な米の産地であるほか、干柿、里芋、そば、赤かぶ、チューリップ球根などの特産品づくりに取り組んでいます。林業は、木材価格の低迷と林業従事者の高齢化などから厳しい状況にありますが、緑資源幹線林道や森林基幹道の整備などによる経営基盤強化とグリーン

ンツーリズムの推進に努めています。商工業は、各商工団体を支援するとともに、若手経営者の育成や中小企業支援、まちづくり組織が行う事業の支援を推進し、市内商店街の賑わい創出に努めています。また、絹織物、木彫刻、和紙、木製バットの製造といった地場産業の振興や、ブロードバンド環境を活用したアニメ制作、次世代ロボットの生産などの新産業創出、起業家支援にも力を入れています。南砺市には多くの働く場があり、有効求人倍率も常に高い状況です。

医療・福祉・教育施設

医療施設は、2つの公立病院と4つの診療所が連携し、山間部を含めた地域医療体制を確立しています。福祉施設は、各地域に保育園や児童館をはじめ、老人福祉センターやデイサービスセンター等が設置されているほか、在宅介護支援センターや特別養護老人ホームなどが設置されており、健やかでやすらぎのあるまちづくりに努めています。また、市内に小学校9校、中学校8校、高等学校3校、総合支援学校1校の教育施設が設置されているほか、図書館や文化ホール、美術館を活用した文化事業の振興に努めています。

観光・イベント

平成7年にユネスコ世界遺産に登録された「五箇山の合掌造り集落」をはじめ、平家の落人の哀愁を奏でる「麦屋節」や、1400年前から歌い継がれる「こきりこ」などの「五箇山民謡」、家並が美しい「越中の小京都・城端」、板画家棟方志功の住居「愛染苑」と氏の作品が展示される「福光美術館」、そして瑞泉寺門前の古い町並みから木槌の音が響く「信仰と木彫りの里・井波」など、香り高い歴史・文化遺産に、年間を通じて多くの人が訪れています。

深い雪に閉ざされていた大地に春の訪れが感じられる頃、福光地域では、神輿が桜並木を勇ましく巡行します。また、5月の連休

には、夜を赤々と染める行燈が練り

回る「福野夜高祭」や、絢爛豪華な曳山と江戸情緒あふれる庵唄が響く「城端曳山祭」が催されます。

夏には、世界の演劇人が集う「利賀フェスティバル」や、五穀豊穡を祈って行われる「福光ねつおくり七夕祭り」、ステイロドラマの音色がまちに溢れるワールドミュージックの祭典「スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド」が夏の夜を熱くします。

秋には、踊りの輪が広がる「むぎや祭」、「こきりこ祭り」等が開催され、冬には、世界遺産のライトアップや巨大雪像と伝統の味「南砺利賀そば祭り」、多彩なコースが自慢のスキー場など、雪を活かした多彩なイベント・レジャーが楽しめます。

移住者インタビュー

- 井上さんご家族 4・5
- 北野さんご家族 6・7
- 住まい・暮らし 8・9
- 仕事・働く 10・11
- 子育て・教育 12・13・14
- 健診・予防医療 15
- ほかにもいろいろ南砺市のいいところ 15
- 南砺市で暮らし始めるまでの流れ 裏表紙





Profile

井上 浩延さん
 出身地：奈良県
 お仕事：南砺市地域おこし協力隊

井上弥沙子さん
 出身地：愛知県
 お仕事：食品関係（パート）

2015年、神奈川県海老名市より家族3人で移住。

感動しましたね。畑も娘と一緒にできるので、野菜が育つ過程を教えられるのもいいなと思っています。移住してからストレスはほとんどありません。神奈川に住んでいた頃は満員電車で1時間半揺られて通勤していたので、1日の1/8が通勤時間だったんです。その時はそんなにストレスを感じていなかったのですが、振り返ると結構堪えていたのかなど。地域の方がいつも気にかけてくださいますし、移住者の方との交流もあり充実しています。今後は青年団にも入りたいですね。

今、仕事は市の嘱託職員をしています。南砺市地域おこし協力隊として、空き家調査をはじめ、移住セミナーやなんと移住体験ツアーの同行などに取り組んでいます。また、地域交流として料理教室を公民館で開催しました。子供たちには料理の楽しさを知ってもらうきっかけになればいいなと思います、手こねるニョッキやビスケットを作りました。楽しそうだったので、毎年開催できたらいいなと思っています。大人の方にはもう少し専門的に、パスタの茹で方やソースの作り方、塩加減などを教えました。これからも地域の方と一緒に楽しめたいですね。

私が南砺市に来た目的はあくまでも定住なので、任期満了後も住み続けたいなと思っています。これまでに10年ほどイタリア料理に携わっていたので、いつか西太美地域でお店を開きたいという思いもあります。

**静かな暮らしは、
ストレスフリー**

井上 弥沙子さん

温かい雰囲気の人と笑顔の素敵な人が多いな。それが南砺市の第一印象でした。

実際に住んでみて思うのは、すごく静かな環境だということ。以前暮らしていたマンションは国道沿いで米軍基地の近くだったので、飛行機や自動車など色々な音に悩まされていましたが、ここでは音によるストレスがほとんどありません。聞こえてくるのは川の音とトンビの声。お隣さんの家とは50mぐらい離れています。すごく静かなのでシャッターを開ける音や車のドアを閉める音が聞こえるんですね。お隣さんから大根をもらって帰ってきて、家族に「大根もらってきたよ」というと、「聞こえてたよ」って(笑)。会話も聞こえるくらいです。

娘は最初の頃、引越したことがよく分かっていない感じでしたが、今では「毎日楽しいね」と言うようになり、富山弁も家族の中で一番使いこなしています(笑)。また、自然が豊かだからか、「あの鳥は何?」「あのお花は何?」とよく聞くようになりました。以前より感性が鋭くなった気がしますね。

南砺市に来て初めて郷土料理のかぶら寿司を食べましたが、とても美味しかったです。皆さん手作りされているので、今度作り方を教えてもらおうと思っています。



地域の“人”で、ここを選びました。

いつか、ここで、
自分のお店を開きたい

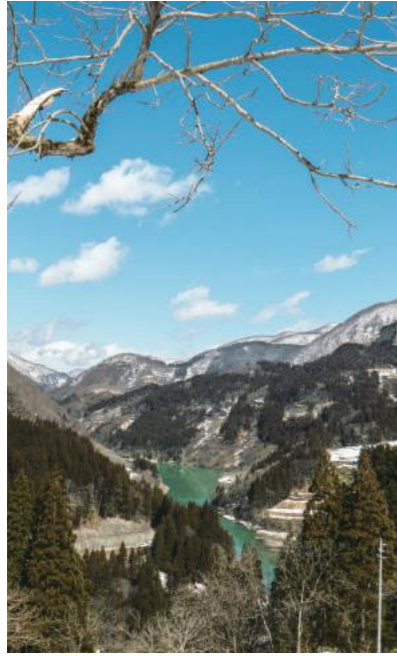
井上 浩延さん

南砺市のことを知ったのは2014年8月。田舎暮らしのサイトで偶然目に留まったので、その翌月に南砺市で開催された「なんと移住体験ツアー」に家族で参加しました。移住にあたっては地域の「人」を最も重視していましたが、南砺市の方々がものすごく温かかったので、「こしかない」と直感で思っただけです。すぐ移住に向けて仕事と住居探し始めました。

南砺市才川七に居を移したのは、その半年後。今住んでいる家は、ツアーの時に見学させていただいた空き家のうちのひとつです。空き家になって約8年経つのですが、定期的にお手入れされていたので、すごくきれいでした。恵まれていますね。

最初はスローライフをイメージしていましたが、土・日曜には草刈りや運動会、お祭りなどの行事が非常に多いので、結構忙しいんですよ。ただ、行事を通して、人との交流が図れるので有り難いです。

娘は引越してすぐ保育園に入ることができました。富山県は待機児童がゼロで公立が多いため、コスト面でも助かっています。ひとつ苦労するだろうなと思っていることは、子供を気軽に連れて行ける病院の選択肢が少ないこと。それでも、自然が多くて四季がハッキリしているので、子育て環境としては良い面の方が多いですね。夏にはすぐそばの川でホタルを見ました。僕たちも初めてだったんですよ。



子どもの少ない地域で 少しでも役に立ちたい

よそ者扱いではなく、
最初から仲間扱い

北野 真史さん

南砺市籠渡集落に来て4年目。「世界遺産に住まんまい家(け)プロジェクト」に妻が応募したことが、移住のきっかけです。2次審査には落ちましたが、申込時に「相倉以外の地域に空き家があったら、移住を希望しますか?」というチェック項目に印をつけていたんです。そしたら、その候補に選ばれて、2件ある空き家のうちの1件に住むことになりました。

ここに来る前は、沖縄の石垣島に約8年住んでいました。仕事上の都合ではなく、地元から離れたところで暮らしてみたいと思っていたからです。沖縄には子どもが多いのですが、五箇山は子どもが少ないですね。今回の移住は、子どもを必要としてくれる地域に住んで少子化に貢献したいという思いが、最大の動機でした。

引越時に1番大変だったのは、家財の運搬。前例がなかったのか、引越越し屋に見積もりを断られたんです(笑)。そこで、五箇山でも使えるような車を買って家財道具をぎゅうぎゅうに積み込んで、東京までフェリーで運びました。それから横浜の実家に寄って荷物を減らして、五箇山まで運搬してきました。

空き家は、すぐ生活できる状態でした。ただ、五右衛門風呂は沸かすのに時間がかかり、温度調節ができないので、ユニットバスにリフォームしました。この空き家は建物を譲ってもらった形なので、

多いですね。子どもたちも雪のある環境を楽しんでいますよ。ある日、仕事から帰ってきたら、家の前にお化けみたいなものがあって、よく見たら、娘が作った雪だるまでした(笑)。これからは、五箇山に子どもが増えるような活動に携わることができたらいいですね。やはり、子どもは宝なので。

優しさに包まれて、
心地よい暮らし

北野 恵美さん

引越は大変でしたが、小学校や保育園の手続きなどは行政の方が協力してくださったので本当に助かりましたね。来る前から小学校も保育園もウェルカム状態でしたが、実際に初めて来た時も皆さんの優しさに驚きましたね。おかげで、私も子どももすぐ馴染むことができました。

うちには子どもが4人いるので、うるさくてご迷惑だろうなと思う時があります。それでも皆さんは「子どもの声があるだけで気分が明るくなるわ」と言ってくださるので有り難いですね。1番下の子が生まれた時に見に来てくださったことも嬉しかったです。また、子どもにとっては、雪もスキーもコタツもストーブも初めて。色々なことを経験させられたことも嬉しかったですね。ひとつだけ残念なことは、子どもを預けられる人がいないので、なかなか婦人会に参加できないこと。これからは、もっと参加できたらいいなと思っています。

ここに暮らして4年目になりましたが、今もずっと住み心地がいいですね。それは、いい人たちに囲まれているからだろうなと思っています。

Profile

北野 真史さん

出身地：神奈川県
お仕事：総合建設業(社員)

北野 恵美さん

出身地：神奈川県
お仕事：専業主婦

2012年、沖縄県石垣島より家族5人で移住。
のちに籠渡集落で子ども1人出産。

南砺市のよさを 体感していただくために…

体験ハウスをご用意しました

なんとに住んでみられ体験ハウス

南砺市ってどんなところ？
百聞は一見にしかず。「体験ハウス」で南砺市の暮らしが体験できます。

体験ハウスには、家具やふとん、テレビ、冷蔵庫、洗濯機などひとりのものがそろっていますので、近所のお店で食材を仕入れていただければ、南砺市での一日を過ごすことができます。

1人1泊1,000円で、最長3泊31日まで利用可能です。
山間地から里山、街中まで、自然環境や生活環境がそれぞれ違う三つの地域に体験ハウスがあります。

- 城端体験ハウス 街中
- 西赤尾体験ハウス 山間地
- 太美山体験ハウス 里山

■ お問い合わせ先 ▶ 市民協働部南砺で暮らしません課
Tel.0763-23-2037



住宅名	西赤尾体験ハウス
所在地	西赤尾町225番地
構造	木造2階建て
間取り	2LDK
備考	駐車場有 4人程度迄利用可能

1階は6畳の和室のほか畳6畳と板の間のリビングダイニングスペース、2階は8畳の和室と6畳の板の間スペースがあります。

三世同居世帯奨励事業補助制度

対象世帯 平成26年4月1日以降に「親世代夫婦又はどちらか一方」+「子世代夫婦又はどちらか一方」+「孫世代夫婦」の同居世帯となった世帯(別棟居住世帯は除く)

三世同居住替え世帯 1万円/月(1年間)
三世同居新婚世帯 2万円/月(2年間)
(2年目は1万円)

※市指定山間過疎地域については、補助金が1.5倍もしくは2倍になります。

■ お問い合わせ先 ▶ 市民協働部南砺で暮らしません課 Tel.0763-23-2037



空き家情報を提供しています

南砺市のホームページで「空き家バンク」をご覧ください。
南砺市定住支援サイト
http://www.kurashi.city.nanto.toyama.jp/
売りたい、貸したい空き家の情報を公開しています。
ホームページをご覧になれない方には、掲載物件の資料を印刷して送付いたします。
お気軽にご請求ください。

【空き家情報の利用上の注意事項】

● 掲載物件の売買や賃貸契約の交渉に南砺市が関わることはありませんのでご了承願います。

● 掲載情報については、(社)宅地建物取引業協会から提供された情報を掲載しています。詳細については、情報提供者であるそれぞれの宅地建物取引業者にお問い合わせください。

■ お問い合わせ先 ▶ 市民協働部南砺で暮らしません課
Tel.0763-23-2037

「空き家バンク」を利用して定住すると さらに補助金が

南砺市空き家バンク活用促進事業

賃貸住宅改修等補助金
増築、改修等の経費の5分の1(10万円限度)を補助
購入住宅改修等補助金
増築、改修等の経費の10分の1(20万円限度)を補助
※この補助金は、南砺市定住奨励金と併せて申請することができます。

■ お問い合わせ先 ▶ 市民協働部南砺で暮らしません課
Tel.0763-23-2037

三世同居の推進とふるさと回帰

三世同居により、老々介護の解消や在宅看取りを支え、空き家の減少を目的として、新たに三世同居とする世帯に対し補助を行います

高齢者の孤立防止なども目的に 三世同居住宅のリフォームを助成します

三世同居推進リフォーム助成制度

対象工事 平成26年4月1日以降に契約した「親世代」+「子世代」+「孫世代」の同居世帯の既存住宅のリフォーム工事

対象工事費の5分の1で限度額は次のとおり
三世代夫婦世帯 30万円(直系3親等以上で孫世代が夫婦の場合)

三世代家族世帯 10万円(直系3親等以上で孫世代が夫婦でない場合)

※市指定山間過疎地域については、限度額が1.5倍もしくは2倍になります。

■ お問い合わせ先 ▶ 市民協働部南砺で暮らしません課 Tel.0763-23-2037

就職を機に転入する際の引越し運送費用や 荷造りサービス費用を助成します

ふるさと回帰転入助成

対象者 平成26年4月1日以降に転入し、かつ就職する方で、就職したことの証明書を提出できる方

対象経費の2分の1で限度額10万円
※市指定山間過疎地域については、限度額が15万円もしくは20万円になります。

■ お問い合わせ先 ▶ 市民協働部南砺で暮らしません課
Tel.0763-23-2037

家を買うなら南砺市で、新築でも中古でも、 転入でも市内での転居でも助成があります

南砺市定住奨励金		
対象	新築	中古
市外からの転入	H27.4.1以降転入 100万円 H27.3.31以前転入 50万円 + 家族加算 (1人5万円) ※申請者を除く	H27.4.1以降転入 60万円 H27.3.31以前転入 30万円 + 家族加算 (1人5万円) ※申請者を除く
市内での転居	30万円	10万円

※市指定山間過疎地域については、奨励金が1.5もしくは2倍になります。

※土地、建物とも同一名義である必要があります。
■ お問い合わせ先 ▶ 市民協働部南砺で暮らしません課
Tel.0763-23-2037

家の購入はまだ…というあなたのために 家賃の補助をしています

南砺市民間賃貸住宅居住補助金

市外からの転入世帯 1万円/月(1年間)
新婚世帯なら 2万円/月(2年間)(2年目は1万円)
学生世帯なら 2万円/月(2年間)(高校生以下は含めません)
市内の新婚世帯 1万円/月(2年間)
※市指定山間過疎地域については、補助金が1.5もしくは2倍になります。

民間賃貸住宅入居前に山間過疎地域に居住していた
高校生世帯 2万円/月(3年間)

■ お問い合わせ先 ▶ 市民協働部南砺で暮らしません課
Tel.0763-23-2037

山間過疎地域の定住人口増加を図るため 転入世帯のリフォームを助成します

南砺市転入等世帯リフォーム助成制度

対象工事 市指定山間過疎地域に世帯全員が転入して3年を超え10年以内の世帯が行う、平成27年4月1日以後に契約した既存住宅のリフォーム工事

助成額 対象工事費の5分の1で限度額は30万円

■ お問い合わせ先 ▶ 市民協働部南砺で暮らしません課
Tel.0763-23-2037

介護が必要になって… というUターンもありますよね

高齢者が住みよい住宅改善支援事業

● 要支援・要介護認定の65歳以上の方
工事費(90万円を限度)の3分の2を補助
※世帯全員が前年の所得税非課税世帯のみ対象となります。

■ お問い合わせ先 ▶ 地域包括医療ケア部地域包括ケア課
Tel.0763-23-2034

在宅重度障害者住宅改善費補助

所得税非課税世帯	所得税課税世帯
90万円を限度に補助	工事費(90万円を限度)の3分の2を補助

■ お問い合わせ先 ▶ 地域包括医療ケア部福祉課障害福祉係
Tel.0763-23-2009

住まい・暮らし

住まいのための支援制度



緑いっぱいの南砺市で育った木を 家づくりに使うと…

南砺市の木利用促進事業補助金

新築・増築に南砺市産の木材を3㎡以上使用すると50万円を限度に補助します。

※とやまの木で家づくり支援事業(富山県)も併用できます。
■ お問い合わせ先 ▶ ブランド戦略部農林課 Tel.0763-23-2016

木造住宅耐震改修支援事業

昭和56年5月以前の木造住宅の耐震化工事費の3分の2(60万円限度)を補助

部分的な改修工事も対象になります。
※富山県が支援する耐震診断支援事業もあります。

■ お問い合わせ先 ▶ ふるさと整備部都市計画課 Tel.0763-23-2022

克雪住宅普及事業

雪下ろしの必要がない屋根の克雪化に
※市指定山間過疎地域内の住宅のみ対象となります。

落雪式 30万円(100万円以上のもの)
融雪式 50万円(150万円以上のもの)

■ お問い合わせ先 ▶ ふるさと整備部都市計画課 Tel.0763-23-2022

環境に優しい住宅と省エネを目指す方… ご利用ください

住宅用 太陽光発電システム 設置補助	住宅用太陽光発電システムを設置すると5万円を補助
ペレットストーブ等 設置補助	木質ペレットストーブや薪ストーブを設置すると10万円を補助
生ごみ処理機 購入補助	電気式生ごみ処理機を購入すると5万円を補助

■ お問い合わせ先 ▶ 市民協働部エコビレッジ推進課
Tel.0763-23-2050

企業立地奨励事業助成金	工場等の立地のため、用地・建物・設備を取得した場合に助成が受けられます。 対象業種▶製造業、ソフトウェア業、情報処理サービス業、情報提供サービス業、デザイン業、インターネット付随サービス業、映像・音声・文字情報制作業など 助成割合▶新規立地の場合：投下固定資産額の7.5%~12.5% 増設の場合：投下固定資産額の5.0%~10.0%
物流業務施設立地奨励事業助成金	倉庫、配送センターなど物流業務施設の立地のため、用地・建物・設備を取得した場合に助成が受けられます。 対象業種▶製造業、道路貨物運送業、倉庫業、こん包業、卸売業、小売業 助成割合▶新規立地の場合：投下固定資産額の5.0%~7.5% 増設の場合：投下固定資産額の2.5%~5.0%
雇用創出事業助成金	新規立地又は増設に伴って、南砺市民を新規雇用した場合に、一人につき30万円の助成金が受けられます。
本社立地奨励事業	本社移転に伴い新たに市民となった従業員並びに本社移転に伴う事務的経費に対して助成金が受けられます。 ①新たに市民となった従業員：1人につき30万円 ②本社移転に伴う事務的経費：全額(限度額50万円)
公有財産活用奨励事業	公有地を取得した場合、新規雇用者数により、土地の取得に対し最大で30%の助成金が受けられます。

■お問い合わせ先▶ブランド戦略部企業誘致推進室 TEL0763-23-2017

市内で出店する意欲がある方のチャレンジを応援します

なんとチャレンジショップ事業

チャレンジ期間(1年間)で出店できるスペースを低料金で貸し出します。

対象者 市内外の出店希望者(経営経験が無い方)
対象業種 小売業、飲食業、サービス業など賑わいを創出する事業
■お問い合わせ先▶ブランド戦略部商工課 TEL0763-23-2018

空き家を活用したテレワークオフィスを開設する企業等の進出を支援します

空き家テレワークオフィス開設支援事業

空き家を活用したテレワークオフィスを開設した市外に本社を有する企業に対し、その開設及び事務所の運営に係る費用を助成します。

補助期間 3年間
再生工事に係る経費、賃借料等対象経費の2分の1を補助します。
※市指定山間過疎地域に所在する場合は3分の2を補助します。(上限 事業実施1年目100万円、事業実施2年目及び3年目 50万円)
■お問い合わせ先▶ブランド戦略部商工課 TEL0763-23-2018

転入者の新規雇用を応援します

定住促進雇用対策事業

転入日前の5年間(市指定山間過疎地域においては1年間)市内に住所を有していなかった者を正規雇用した場合、事業主に対して奨励金を交付します

新規雇用者1名につき、月給支給額の2分の1(上限5万円)を24ヶ月以内で補助
※市指定山間過疎地域に居住する者の雇用については1.5倍もしくは2倍の補助金となります

また、上記の新規雇用者を獲得するために活動(会社説明会等の会場使用料や出展経費など)した事業主に対して、対象経費の1/2(上限10万円)を補助します

■お問い合わせ先▶市民協働部南砺で暮らしません課 TEL0763-23-2037

市内にテレワークを導入して雇用を創出する事業所を支援します

テレワーク導入推進事業

テレワークを導入し、市内に在宅等就労者を配置する事業所に対して奨励金を交付します。

在宅等就労者1人当たり年額20万円を2年間交付します。
※市指定山間過疎地域に就労する者の雇用については年額30万円を交付します。
■お問い合わせ先▶ブランド戦略部商工課 TEL0763-23-2018

小規模事業者の後継者を支援します

小規模事業者後継者支援事業

経営を受け継ぎ、既存事業の継承又は新たな事業を展開する後継者に対し、店舗の改装費、設備又は備品購入費用、名義変更費用及び販売促進費用の一部を助成します。

対象業種 小売業、宿泊業、生活関連サービス業及び飲食業
補助率 2分の1以内(300万円限度)
■お問い合わせ先▶ブランド戦略部商工課 TEL0763-23-2018

就活・雇用促進事業

市内企業等の優秀な人材確保やU・Iターナー等の増加を促進する目的で、市内企業等に対して企業採用情報掲載サイト登録料等の一部支援や、登録した学生に対して企業情報や合同説明会等の情報提供に係る経費の一部を支援します。

■お問い合わせ先▶ブランド戦略部商工課 TEL0763-23-2018

クリエイタープラザ運営事業

本市城端地域に整備したクリエイタープラザにおいて、コンテンツ系の企業や大学の研究室等を誘致し、クリエイティブ産業を育成します。

■お問い合わせ先▶ブランド戦略部商工課 TEL0763-23-2018



市内で起業される方の事業所開設費用等必要な経費の支援をしています

事業所等開設事業	事業所及び設備の購入費、改修費(50万円以上のもの) 補助率：2分の1以内(300万円限度)
事業所等借上事業	事業所等の賃借料 補助率：2分の1以内(月2.5万円限度、3年以内)
販売促進事業	広告宣伝費用 補助率：2分の1以内(40万円限度)

■お問い合わせ先▶ブランド戦略部商工課 TEL0763-23-2018

商店街の活性化を図るため空き店舗の活用を支援しています

空き店舗等改装事業	空き店舗を購入または賃貸借して店舗を改装する場合 改装経費の一部を支援 補助率：2分の1以内(300万円限度)
空き店舗等借上事業	空き店舗を賃貸借する場合借上料の一部を支援 補助率：2分の1以内(月2.5万円限度、3年以内)
販売促進事業	広告宣伝費用 補助率：2分の1以内(40万円限度)

■お問い合わせ先▶ブランド戦略部商工課 TEL0763-23-2018

農地貸付けから就農のための支援制度

【初級編】市民農園等小規模農地の貸付制度

非農家の市民や移住者又は移住・定住を希望している方に小規模の農地を貸付けて、農業ができる制度を作り、近所の農業者と交流し農業を学ぶ。将来的な新規農業者の第一歩として繋げていく。耕作放棄地を利用して農業の取組みを支援して行く。

【中級編】やさしい農業の実施

初級編の農業活動から更に専門的に農業をしたい方や、農業に関心のある方に、農作業のできる環境を提供する。初級編よりも農地を拡大し、就農に繋げていく。

- ☆市が農地を希望者に貸付ける
- ☆農業用機械借上げに係る費用を市が支援する
- ☆農業指導に係る費用を市が支援する
- ☆農作物の販売や加工に必要な情報や費用を支援する

【上級編】新規就農支援

認定農業者や法人等での農業研修を通じ技術の習得を行い、新規就農者の増加に繋げる。

- ☆給付事業
就農に向けて、先進農家又は先進農業法人等において研修を受ける者に対して給付金を支給する
- ☆研修受入補助事業
研修受入先に対して、研修に掛かる費用等について補助を行う

■お問い合わせ先▶ブランド戦略部農林課 TEL0763-23-2016

伝統的工芸品の伝承を支援します

伝統的工芸品後継者育成支援事業

伝統的工芸品を伝承するために弟子や従業員を新規に雇用した場合、雇用者に対し育成費用の一部を助成します。

研修者 年額60万円/名 補助率2分の1以内
補助期間 3年間
対象業種 井波彫刻、越中和紙(五箇山和紙)(国指定伝統的工芸品)

■お問い合わせ先▶ブランド戦略部商工課 TEL0763-23-2018

仕事・働く

仕事のための支援制度

市内のインターチェンジから富山市と金沢市へはどちらも約30分。通勤にJR城端線や路線バスを利用されても都会のような渋滞やラッシュアワーの喧騒はありません。南砺市での起業や就業をお考えの方には、いろいろな支援を用意しています。

新しく南砺市で農業を始める人を応援します

就農準備研修事業

認定新規就農者が就農に必要な知識・技術を習得するため、先進農家等で実施する実践的研修を支援します。

※就農予定時の年齢が45歳未満の方
対象期間：1~2年間

受入農家等への謝金：上限30,000円/月額
傷害保険料：上限1,500円/月額

■お問い合わせ先▶ブランド戦略部農林課 TEL0763-23-2016

青年就農給付金事業

青年層の新規就農者確保のため、先進農家等での研修期間の準備中及び経営開始後に青年就農給付金を交付します。

※就農予定時の年齢が45歳未満の方
準備型：県が認めた研修機関や先進農家等で概ね1年以上研修を受ける就農希望者

給付期間1年につき150万円(最長2年間)

経営開始型：独立・自営就農者
経営開始初年度は給付期間1年につき150万円

2年目以降は前年の総所得による(最長5年間)

■お問い合わせ先▶ブランド戦略部農林課 TEL0763-23-2016



子育ての不安や負担をできるだけ軽く

出生祝い金		
支給対象	支給額	三世帯同居
第1子の児童	3万5千円	6万5千円
第2子の児童	10万円	20万円
第3子の児童	15万円	30万円
第4子の児童	25万円	50万円
第5子以降の児童	50万円	100万円

※支給額が10万円を超えた金額については、口座振込みとなります。
 ■お問い合わせ先▶教育委員会教育部子ども課
 TEL0763-23-2010 または最寄りの行政センター

とやまっ子 子育て応援券
 県と市の共同で、子育て支援サービス等の利用に使用できる「とやまっ子 子育て応援券」を交付しています。
【交付対象】3歳未満のお子さんの保護者
 ＊兄弟姉妹にも利用できます。
【応援券の金額】
 第1子、第2子 1万円分(500円券×20枚×1セット)
 第3子以降 3万円分(500円券×20枚×3セット)
【有効期限】誕生日から3年間
 (3歳の誕生日の前日までにご利用ください。)
 ■お問い合わせ先▶教育委員会教育部子ども課
 TEL0763-23-2010 または最寄りの行政センター

子ども医療費助成
 市内に住所がある子どもにかかる医療費(保険適用分)の自己負担額を中学3年生まで助成します。
 ■お問い合わせ先▶教育委員会教育部子ども課
 TEL0763-23-2010 または最寄りの行政センター

充実した保育園

名称	所在地	乳児保育	延長保育	一時預かり	休日保育	病後児保育
城端さくら保育園	理休240	満3か月から	○	○	○	○
平みどり保育園	下梨2580	満3か月から		○		
上平保育園	東赤尾10	満3か月から		○		
利賀ささゆり保育園	利賀村坂上33	満3か月から		○		
認定こども園井波にじいる保育園	山見2000-14	満3か月から	○	○	○	○
山野保育園	岩屋155	満3か月から	○	○		
井口保育園	井口116	満3か月から	○	○		
福野ひまわり保育園	百町101-1	満3か月から	○	○	○	○
福野おひさま保育園	柴田屋209	満3か月から	○	○	○	
福光どんぐり保育園	福光381-1	満3か月から	○	○	○	○
福光南部あおぞら保育園	小坂694-8	満3か月から	○	○	○	
福光東部かがやき保育園	荒木1305-1	満3か月から	○	○	○	○
喜志麻保育園	高宮663	生後8週から	○	○	○	○
認定こども園福野青葉幼稚園	福野1071	満1歳以上	○	○		
認定こども園福光青葉幼稚園	荒木1301-1	10か月から	○	○		

認定こども園福野青葉幼稚園(TEL0763-22-2530)及び認定こども園福光青葉幼稚園(TEL0763-52-1008)については、直接園にお尋ねください。
 ■お問い合わせ先▶教育委員会教育部子ども課 TEL0763-23-2010

- ♪新しい保育園を整備しました
 明るく広々とした園舎や園庭で、のびのびとした保育を実施しています。
- ♪延長保育、休日保育、病後児保育など保育サービスの充実を図っています
 利用料 【延長保育】 午後7時まで1回150円(月2,500円を限度)
 ※就労の形態等によっては、他の時間帯でも別に利用料がかかる場合があります。
 【休日保育】 前後の週の平日に代休をとっていただきます
 【病後児保育】 1回2,000円
- ♪新制度の保育料も国の基準より低く、県内トップクラスの安さです
 さらに保育料の軽減を実施し、子育て世帯の経済的負担を少なくしています
 ●第3子以降の保育料を無料にしています。
 ●多子世帯の保育料軽減の対象を拡充しています。
 ●三世帯同居世帯の保育料の軽減を行っています。
 ●移住定住者の保育料を3年間にわたって無料としています。
- ♪全保育園で一時預かりを実施しています
 一時的な就労や冠婚葬祭、病気の時など、就園前のお子さんをお預かりします。

働く子育て世帯を応援します

放課後児童クラブ
 延長保育を利用していた子が小学生になると放課後が心配…。そんなお子さんに放課後や長期休業中の遊びと生活の場を提供しています。
 ■お問い合わせ先▶教育委員会教育部子ども課 TEL0763-23-2010

ファミリーサポートセンター
 少しの間お子さんを預かってほしいとき、ボランティアによる一時預かり制度があります。
 研修を受けた保育サポーターがお子さんをお預かりします。
 ■お問い合わせ先▶教育委員会教育部子ども課 TEL0763-23-2010

子育て・教育

子育てするなら南砺市で

初めての赤ちゃんもサポートがあるから安心
 妊娠・出産・育児まで切れ目のない支援を行います！

毎月乳幼児発育相談をおこなっています

身体測定を行い、保健師や管理栄養士、助産師が個別に相談に応じています。また、新生児訪問や低体重児訪問、こどもには赤ちゃん訪問など、保健師や助産師、母子保健推進員が育児に関する情報提供を行い、子育ての悩み等をお受けしています。電話での育児相談はいつでもお受けします。



■お問い合わせ先▶地域包括ケア部保健センター TEL0763-52-1767

妊婦健診や個別アドバイスで安心のマタニティライフ

保健センターでは、母子健康手帳をお渡しするときに専門職が妊婦さんからお話を伺い、お一人お一人にあったプランを作成し、妊娠期間中を健やかに、そして、安心して出産を迎えられるよう支援します。このときお渡しする妊婦健診受診票で妊娠期間中に公費助成で14回の健康診査と、歯科健診が1回無料で受診できます。また、必要なときには妊婦さん宅への個別訪問を行ったり、マタニティ教室を開催するなど、お腹の赤ちゃんの健やかな成長と妊婦さん自身の健康を応援します。

■お問い合わせ先▶地域包括医療ケア部健康課保健センター TEL0763-52-1767

不妊治療費助成

子どもを持つことを希望し、不妊治療を受けておられる夫婦に対して、その治療に要した費用の一部を1年(4月1日から翌年3月31日)につき上限30万円を限度として助成します。体外受精、顕微受精など特定不妊治療、一般的な不妊治療や男性の検査・治療も含まれます。

■お問い合わせ先▶地域包括医療ケア部健康課保健センター TEL0763-52-1767

出産支援交通費助成

南砺市内には出産できる医療機関等がないため、妊婦健診のため医療機関等へ通院される交通費の一部を助成します。

【交付対象】南砺市に住所を有する、母子健康手帳の交付を受けた妊婦6か月(妊娠20週)以降の妊婦

【交付額】第1子、2子 1万円
 第3子以降 2万円
 平・上平・利賀地域 5千円加算

■お問い合わせ先▶地域包括医療ケア部健康課保健センター TEL0763-52-1767

産後ケア事業

元気に安心して子育てのスタートができるよう、ご家族などから十分な支援が受けられない方を対象に、おっぱいのこと、赤ちゃんのお世話、産後の生活リズムづくりのため、助産院からの訪問による授乳指導、育児相談等が受けられます。

【対象者】生後3か月未満(早産で生まれた乳児は修正月齢とする)

【個人負担額】1回3,600円(非課税や生活保護世帯の方は、減免や免除します)

■お問い合わせ先▶地域包括医療ケア部健康課保健センター TEL0763-52-1767

子育て支援センターは市内9箇所に

就園前のお子さんを子育て中のおかあさん(おとうさん、おばあちゃん、おじいちゃん)、お子さんと一緒に子育て支援センターにお越しください。専任の職員がいますので、育児などで困ったことがあったら気軽に相談できます。また、遊具やおもちゃ、絵本などもありますので、楽しく安心して過ごしていただくことができます。

市内9箇所で、それぞれ楽しい行事や子育てに役立つ講座、専門職員による身体測定や健康教室、栄養教室等の実施、妊婦さんに役立つ情報・子育て情報の提供などを行っています。毎月の行事は、広報「なんと」や市のホームページでもご紹介しています。

■お問い合わせ先▶教育委員会教育部子ども課 TEL0763-23-2010



南砺市が行っている主な検診

集団で行っている検診(保健センターや地区公民館等で行っています)		
項目	対象者	料金
胸部レントゲン検診(結核・肺がん検診)	40歳以上	300円(65歳以上無料)
ヘリカルCT(肺がん検診)	節目年齢(50・55・60・65・70歳) 節目外年齢(50~70歳で前年度受診歴がなく、喫煙指数が600以上の方)	節目 3,300円 節目外 5,800円
39歳以下健康診査	19歳~39歳	1,000円

医療機関で行っている検診(指定医療機関で行っています)		
項目	対象者	料金
大腸がん検診	40歳以上	400円
前立腺がん検診	50歳以上	500円
胃疾患リスク検診(胃がん等胃の病気のなりやすさを判定)	節目年齢(40~65歳の5歳刻み)	1,000円
肝炎ウイルス検査	40歳以上で未検査の方	無料
口腔疾患検診	節目年齢(40~80歳の5歳刻み)	無料

集団と医療機関の両方で行っている検診			
項目	対象者	集団での検診料金	医療機関での検診料金
胃がん検診	40歳以上	1,200円(節目無料) 節目年齢(40~70歳の5歳刻み)	4,000円(節目2,000円)
子宮がん検診(集団は頸部のみ)	20歳以上	1,000円(節目・重点年齢無料) 節目年齢(20~70歳の5歳刻み) 重点年齢(23, 28, 33, 38歳)	頸部: 1,700円(節目・重点年齢無料) 頸体部: 2,700円(節目・重点年齢1,300円)
乳がん検診	40歳以上(ただし、2方向は40~49歳のみ)	1方向: 1,100円(節目・重点年齢無料) 2方向: 2,000円(節目・重点年齢1,000円) 節目年齢(40~70歳の5歳刻み) 重点年齢(43, 48歳)	1方向: 1,400円(節目・重点年齢無料) 2方向: 2,000円(節目・重点年齢1,000円)

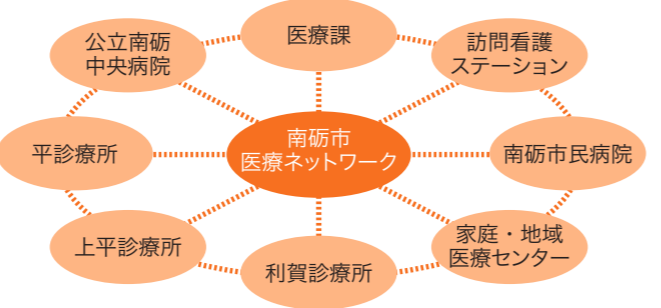
がん検診の受けやすい環境づくりに努めています

- 土曜日や日曜にも集団がん検診日を設けたり、医療機関でも検診を受けられるようにしています。
- 子宮がん、乳がん検診については、節目年齢のほかに重点年齢を設け、節目年齢の方と同じように料金の無料や減額を行っている、検診費用の助成を行っています。



特定健診・特定保健指導による生活習慣病の発症や重症化予防に努めています

- 40歳~74歳の国民健康保険加入者に実施する特定健診では、市独自で腎臓の機能の程度がわかる尿酸・クレアチニンの検査を追加して行い、生活習慣病から発症する新規人工透析患者数の減少及び医療費の削減を図っています。
- 健診後は、個別の健康相談会等を行い、生活習慣病の発症予防の支援をしています。



■お問い合わせ先▶地域包括医療ケア部健康課 TEL0763-23-2027

健診・予防医療

元氣な暮らしを応援します

健やかな育ちのための環境があります



図書館は市内に5館・3図書サービスコーナー

市内には5つの図書館と3つの図書サービスコーナーがあり、市内のどの図書館・サービスコーナーでも予約・貸出・返却ができるネットワークサービスを行っています。絵本や児童図書の貸し出しのほか読み聞かせ会や工作などの楽しいイベントを行っています。土曜日・日曜日・祝日も開館していますので、ご家族でご利用ください。

■お問い合わせ先▶南砺市立中央図書館 TEL0763-52-0317

幼稚園・保育園児への早期支援や幼保小の連携

早期支援コーディネーターを配置し、小学校の先生と一緒に幼稚園・保育園を訪問するなど、早期からの支援に取り組み、園児が小学校へ安心して就学できるよう取り組んでいます。また、地区相談会では、専門スタッフが教育相談を行い、子育てをサポートしています。

■お問い合わせ先▶教育委員会教育部教育総務課 TEL0763-23-2012

ICTを活用した遠隔協働学習事業の実施

市内の小規模校ではタブレット端末や電子黒板等のICTを利用して遠隔協働学習を行っています。距離の離れた学校同士が交流し、授業の中で他校の子どもと交流しながら意見交換や発表を行うことで、互いを高め合う協働的な学習の場を設け、特色のある教育活動に取り組んでいます。

■お問い合わせ先▶教育委員会教育部教育総務課 TEL0763-23-2012



小学校と中学校の連携の推進

中学校区で小学校と中学校が連携し、9年間を見通した指導体制の構築を図っています。小規模校では、小学生が外国語活動や音楽等で中学校の先生の専門的な指導を年間を通して受けるなど、教員が小・中学校を兼務できるよう工夫しています。他の小学校においても、数学や外国語活動で中学校の先生の授業を受ける機会があり、小学校から中学校へ円滑に接続できるよう努めています。また、学校行事を小学校と中学校で同日開催しているところもあり、子どもたちの交流も盛んです。

■お問い合わせ先▶教育委員会教育部教育総務課 TEL0763-23-2012



児童館・児童センター

市内4館で子どもたちに遊びの場を提供し、健やかな体と豊かな心を育てるお手伝いをしています。

■お問い合わせ先▶教育委員会教育部こども課 TEL0763-23-2010

放課後子ども教室・土曜学習

平日の放課後や週末・休日に小学校や公民館等を活用して、勉強やスポーツ、文化活動など学ぶ意欲のある子どもたちに活動の場を提供しています。

■お問い合わせ先▶教育委員会教育部生涯学習スポーツ課 TEL0763-23-2013

たくさんのスポーツ施設

体育館やグラウンド、テニスコートや温水プールなど市内にはたくさんのスポーツ施設があります。ジュニアの教室もいろいろ開催されており、子どもの可能性を伸ばしています。

■お問い合わせ先▶教育委員会教育部生涯学習スポーツ課 TEL0763-23-2013

安心して学習できる教育施設

市内には9つの市立小学校と8つの市立中学校があり、県立高等学校が3校、県立特別支援学校が1校あります。第46回富山県建築賞で入賞した、地元産の木を使ったぬくもりのある上平小学校のような校舎の新築をはじめ、老朽化した校舎の大規模改修工事を順次進めています。市内の児童生徒が安心して学習できる教育環境づくりに努めています。



■お問い合わせ先▶教育委員会教育部教育総務課 TEL0763-23-2012

学生の夢を応援します。南砺市奨学資金

南砺市奨学資金は、市が実施する貸与型の奨学金です。学生が自立して学ぶことを支援するために、学生本人に貸与し、卒業後に学生本人が返還していくものです。優れた学生及び生徒で経済的理由により就学に困難がある人に貸与し、有用な人材の育成を図ることを目的としています。別に定める貸与基準を満たすことが必要です。

区分	通学	貸与(限度額)	
		月額	総額
高等学校(36か月)	自宅	10,000円	360,000円
	自宅外	30,000円	1,080,000円
高等専門学校(60か月)	自宅	10,000円	600,000円
	自宅外	30,000円	1,800,000円
専修(専門)学校・短期大学(24か月)	自宅	35,000円	840,000円
	自宅外		
大学(48か月)	自宅	35,000円	1,680,000円
	自宅外		

※奨学資金を受けるに至った月から学生が在学する学校における正規の修学期間を終了する月までの期間貸与します。貸与した奨学資金には、利息を付けません。

※毎年3月から4月にかけて申込受付しております。

■お問い合わせ先▶教育委員会教育部教育総務課 TEL0763-23-2012

南砺市のいろいろなところ

- 文化施設 福野文化創造センターヘリオス、井波総合文化センター、城端伝統芸能会館じょうはな座のホールでは、音楽、演劇、映画などの催しを開催、各種団体の活動発表の場にもなっています。
- なんバス 市営バスが市内を循環し、高齢者や学生の日常生活の足として利用されています。また、特定地域では、民間バスとの運賃差額分を補填しています。
- 婚活倶楽部なんと・なんとおせつ会 「婚活倶楽部なんと」を設置して、独身男女に出会いの場を提供し、結婚するための自分磨き講座を開催しています。また、婚活応援団「なんとおせつ会」主催で写真お見合い会などの婚活イベントを開催、婚活支援の輪を広げています。

- 生涯学習・スポーツ振興 南砺市民大学やなんとと市民学遊塾などを開催し、市民の学びを応援しています。地域ごとに総合型地域スポーツクラブが運営されており、子どもから高齢者まで、それぞれの志向やレベルに合わせてスポーツに親しむことができます。
- シルバー人材センター シルバー人材センターでは、60歳以上の元氣な高齢者が、就業を通じて自身の健康の維持と活力ある地域社会づくりに貢献しています。
- 国際交流 国外の友好都市等との友好交流事業が精力的におこなわれており、毎年中学生を中心に多くの市民が国外での生活や現地の人との交流を体験しています。

南砺市で暮らし始めるまでの流れ

STEP 1

南砺市の情報を集めましょう。

南砺市では「南砺で暮らしません課」で移住定住に役立つ情報の発信、移住定住に関する様々な相談を受けております。移住定住をお考えの方は、まずご相談ください。

電話0763-23-2037

HP <http://www.kurashi.city.nanto.toyama.jp/>

STEP 2

南砺市の暮らしを体験してみましよう。

移住しようと思っても、いきなり移り住むのは不安なものです。まずは南砺市の暮らしを体験してみませんか。南砺市では体験ハウスを用意しております。→詳しくは8・9ページ

STEP 3

住まいを見つけましょう。

新築や中古住宅など、ご自身のライフスタイルに合った住まいを見つけましょう。空き家情報や住まいに関するサポートもご用意しています。→詳しくは8・9ページ
南砺市空き家バンクもございます。 <http://www.kurashi.city.nanto.toyama.jp/>

STEP 4

仕事を見つけましょう。

就職や起業、農業や伝統産業への就業などのサポートも行っています。
詳しくは→10ページ



世界文化遺産五箇山合掌造り集落のあるまち
富山県南砺市定住促進ガイドブック
市民協働部南砺で暮らしません課

〒932-0231 富山県南砺市山見1739-2井波コミュニティプラザ「アスモ」2階
TEL0763-23-2037 FAX0763-82-0170 E-mail:kurashimasenka@city.nanto.lg.jp
<http://www.kurashi.city.nanto.toyama.jp/>